

リハビリリパック

熱保有度の高い物質を特殊耐水性加工布で包んでいますので
滴が垂れずビニール袋等の防水を必要としません。



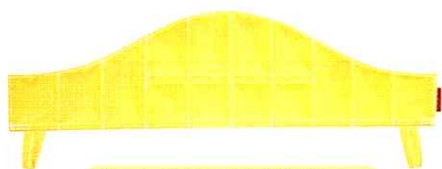
大：560×290 mm



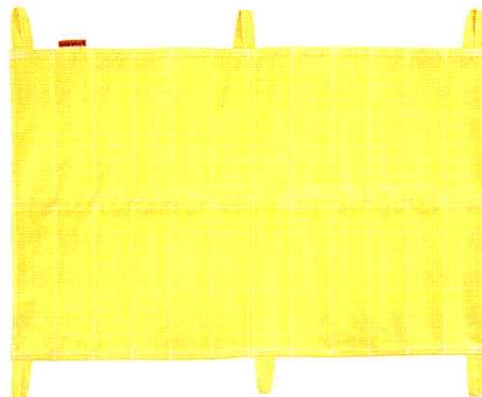
中：370×290 mm



小：370×150 mm



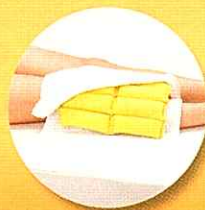
ネック：600×(165)(75) mm



特大：620×400 mm



湿性で温める



製造番号	本体に印字
一般的名称	温熱用パック
クラス分類	I (一般医療機器)
JMDNコード	37240010
製造販売元	乾卵栄養化学株式会社 大阪市中央区道修町1-3-7 TEL 06-6231-3371

取扱説明書

ご使用になる前にこの説明書を必ずお読みください。

安全にご使用いただくために

- 次のような症状のある方（急性の炎症、悪性腫瘍、出血傾向の強いとき、細菌感染による化膿性疾患等）、その他医師が不適当と判断した方はご使用にならないでください。
- 高度の動脈硬化、循環障害、皮膚疾患等の方は、ご使用に際し医師にご相談下さい。
- 治療部位の温度感覚が鈍化している知覚障害の方は、火傷を起こしやすいので十分に注意してください。
- 直接皮膚に当ててのご使用は避けてください。
- 長時間のご使用は低温火傷を起こすおそれがあります。
- リハビリパックを下に敷いて上から乗った状態で使用されますと内容物が出て火傷をする危険があります。
- 火傷等の異常が認められたときは、使用を中止して医師の診察を受けてください。

使用及び保管方法

- 1.ご購入後はじめて使用する場合には、必ずきれいな水または65℃までの湯に48時間以上浸してから使用してください。
(加温器内でパックを膨らませる場合は、水を新しい水と交換してから膨らませてください。)
- 2.加温器の温度は60℃～65℃に設定していただき、パックの全体が浸かるように加温器に入れ、芯部まで十分に温めてください。
- 3.取り出すときは火傷をしないよう吊り紐を引っかけて取り扱ってください。
- 4.表面の水気を軽く拭き取ってからそのままバスタオルでくるんでください。背中、腰、臀部は覆う様に、手足は巻く様に、肩は背負う様に本品を当てて使用してください。熱すぎたり、ぬるければバスタオルの枚数で温度を調節してください。
- 5.通常は一回につき15～20分間治療部位を温めてください。
- 6.連続して使用される場合は、再度、加温器にて約15分～20分加温してください。
- 7.使用後は加温器に入れて水に浸しておいてください。
- 8.長期間使用しない場合も、加温器内に浸けた状態で保管してください。

⚠ 取り扱い上の注意

- 湯以外（電子レンジなど）での加温はできません。
- 加温器の水は週一回以上の交換をお勧めいたします。水が汚れたままご使用されますと雑菌等が繁殖しやすくなりパックの劣化につながります。
- 80℃以上での加熱や下に敷いての使用、吊り紐を強く引っ張る等の乱暴な取扱いは製品の劣化につながりますのでおやめください。
- 本品は消耗品ですので以下の場合には新しいものと交換してください。
・パックの破損 ・パックの硬化 ・内容物の減少 ・内容物の粘性の低下 など

使用部位に合わせてお選びください。

種類	特大	大	中	小	ネック
サイズ (mm)	620 × 400	560 × 290	370 × 290	370 × 150	600×(165)(75)
JANコード	4970041 914054	4970041 914061	4970041 914078	4970041 914085	4970041 914092

(注) 寸法は水を含むと少し縮みます。

イヌイエイコー 乾卵栄養化学株式会社

〒541-0045 大阪市中央区道修町1丁目3番7号 TEL.06-6231-3371 FAX.06-6231-4740